

平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月11日

上場会社名 滝沢ハム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2293 URL http://www.takizawaham.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧澤太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 山口 輝 (TEL) 0282-23-5640
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	15,971	10.2	182	—	202	—	149	—
28年3月期第2四半期	14,491	△3.3	△32	—	△22	—	△157	—

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 151百万円(—%) 28年3月期第2四半期 △115百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	14.56	—
28年3月期第2四半期	△15.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	12,995	3,243	25.0
28年3月期	12,585	3,123	24.8

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 3,243百万円 28年3月期 3,123百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,200	6.0	650	257.9	640	206.1	500	227.1	48.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	10,510,000株	28年3月期	10,510,000株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	241,305株	28年3月期	241,305株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	10,268,695株	28年3月期2Q	10,269,646株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は、終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想等の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付書類3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、政府の景気対策等の効果もあって穏やかな景気回復基調を辿っておりますが、円高傾向が続く中、中国の景気減速懸念や英国のEU離脱を巡る問題などの不安定要素もあり、引き続き不透明な状況で推移いたしました。

当業界におきましては、輸入原料価格は比較的安定しておりますが、景気の先行きに対する不安から消費者の低価格志向は依然根強いものがあり、加えて企業間競争も激化しており、事業環境は厳しいものとなっております。

このような状況の中で、当社グループは、新商品及び重点強化商品を中心に販売促進に努めるとともに、外食業界や業務卸等の新規開拓を推進してまいりました。生産部門では、商品の統廃合を進めるとともに製品歩留りの改善など生産効率の向上に取り組んでまいりました。また、食肉部門におきましては、カナダ産及びスペイン産のブランド肉の仕入強化及び食肉一次加工品等の付加価値の高い商品の販売強化を図ってまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、159億71百万円（前年同期比10.2%増）となり増加いたしました。損益面では、売上高の増加要因やコスト削減に努めた結果、営業利益は1億82百万円（前年同期32百万円の営業損失）、経常利益は2億2百万円（前年同期22百万円の経常損失）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億49百万円（前年同期1億57百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）の計上となりました。

部門別の概況は次のとおりであります。

食肉加工品部門

食肉加工品部門につきましては、春の新商品の売上が好調に推移したため、売上高は増加いたしました。この結果、この部門の売上高は62億33百万円（前年同期比6.9%増）となりました。

惣菜その他加工品部門

惣菜その他加工品部門につきましては、ハンバーグ類や、惣菜商品の新商品の売上が好調に推移したため、売上高は増加しました。この結果、この部門の売上高は22億54百万円（前年同期比19.9%増）となりました。

食肉部門

食肉部門につきましては、輸入牛肉及び輸入豚肉はブランド商品の拡販に努め売上は増加いたしました。国産牛肉は前期に事業所を設置し新規開拓を行った結果、売上は増加しました。国産豚肉につきましては、売上は回復し増加いたしました。この結果、この部門の売上高は74億9百万円（前年同期比10.3%増）となりました。

その他部門

その他部門につきましては、外食部門等の売上高は74百万円（前年同期比17.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比べ4億9百万円増加し129億95百万円となりました。これは主に現金及び預金が増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比べ2億88百万円増加し97億51百万円となりました。これは主に買掛金が増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比べ1億20百万円増加し32億43百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ4億30百万円増加し21億30百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果得られた資金は、6億69百万円（前年同期比512.0%増）となりました。これは主に売上債権の増加がありましたが、税金等調整前四半期純利益の計上及び未払消費税等の増加によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果支出した資金は、60百万円（前年同期比33.1%減）となりました。これは主に有形固定資産の取得が減少したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果支出した資金は、1億78百万円(前年同期26百万円の収入)となりました。これは主に短期借入金の増加はありましたが、長期借入れによる収入が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期通期の業績予想につきましては、平成28年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,932,292	2,362,956
受取手形及び売掛金	2,830,818	3,037,946
商品及び製品	1,488,002	1,258,877
仕掛品	129,605	182,575
原材料及び貯蔵品	209,522	273,253
繰延税金資産	99,145	99,145
その他	63,771	38,975
貸倒引当金	△8,267	△9,097
流動資産合計	6,744,888	7,244,632
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,266,347	1,224,286
機械装置及び運搬具(純額)	182,083	190,270
土地	1,802,881	1,802,361
リース資産(純額)	571,140	533,254
その他(純額)	77,720	83,380
有形固定資産合計	3,900,173	3,833,553
無形固定資産	121,544	111,557
投資その他の資産		
投資有価証券	1,605,391	1,598,074
その他	223,770	217,219
貸倒引当金	△9,861	△9,819
投資その他の資産合計	1,819,300	1,805,474
固定資産合計	5,841,018	5,750,585
資産合計	12,585,907	12,995,217

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,674,816	2,953,918
短期借入金	2,896,184	3,001,138
リース債務	174,685	157,058
未払法人税等	32,735	67,039
賞与引当金	115,108	124,223
役員賞与引当金	6,580	7,840
その他	796,520	878,599
流動負債合計	6,696,629	7,189,817
固定負債		
長期借入金	1,388,758	1,231,436
リース債務	447,424	423,948
繰延税金負債	196,439	194,035
役員退職慰労引当金	2,942	-
環境対策引当金	2,657	2,657
厚生年金基金解散損失引当金	26,922	26,922
退職給付に係る負債	509,007	491,766
その他	192,110	191,224
固定負債合計	2,766,262	2,561,991
負債合計	9,462,892	9,751,808
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,080,500	1,080,500
資本剰余金	684,424	684,424
利益剰余金	963,648	1,082,341
自己株式	△4,461	△4,461
株主資本合計	2,724,111	2,842,804
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	461,924	454,596
退職給付に係る調整累計額	△63,021	△53,991
その他の包括利益累計額合計	398,903	400,604
純資産合計	3,123,015	3,243,409
負債純資産合計	12,585,907	12,995,217

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	14,491,756	15,971,527
売上原価	12,064,955	13,152,005
売上総利益	2,426,800	2,819,521
販売費及び一般管理費	2,459,619	2,636,875
営業利益又は営業損失(△)	△32,818	182,646
営業外収益		
受取利息	52	74
受取配当金	13,408	16,299
受取賃貸料	13,384	12,957
その他	13,889	16,985
営業外収益合計	40,734	46,317
営業外費用		
支払利息	26,418	23,637
その他	3,863	3,178
営業外費用合計	30,282	26,815
経常利益又は経常損失(△)	△22,365	202,148
特別利益		
固定資産売却益	953	-
投資有価証券売却益	4,865	1
損害賠償金収入	163	-
特別利益合計	5,982	1
特別損失		
固定資産除却損	1,256	4,667
減損損失	1,002	519
厚生年金基金解散損失引当金繰入額	126,790	-
特別損失合計	129,048	5,187
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△145,431	196,962
法人税、住民税及び事業税	11,910	47,463
法人税等調整額	-	-
法人税等合計	11,910	47,463
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△157,342	149,498
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半期純損失(△)	△157,342	149,498

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△157,342	149,498
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	36,348	△7,327
退職給付に係る調整額	5,761	9,029
その他の包括利益合計	42,109	1,701
四半期包括利益	△115,232	151,200
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△115,232	151,200

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整 前四半期純損失(△)	△145,431	196,962
減価償却費	185,880	201,100
減損損失	1,002	519
引当金の増減額(△は減少)	91,089	8,221
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	13,741	△8,211
受取利息及び受取配当金	△13,461	△16,373
支払利息	26,418	23,637
固定資産除却損	1,256	4,667
固定資産売却損益(△は益)	△953	-
投資有価証券売却損益(△は益)	△4,865	△1
損害賠償金収入	△163	-
売上債権の増減額(△は増加)	△66,545	△207,083
たな卸資産の増減額(△は増加)	△83,795	112,423
仕入債務の増減額(△は減少)	352,258	279,102
未払消費税等の増減額(△は減少)	△163,457	55,264
その他	△14,642	62,581
小計	178,331	712,810
利息及び配当金の受取額	13,461	16,373
損害賠償金の受取額	163	-
利息の支払額	△26,576	△23,916
法人税等の支払額	△55,916	△35,305
営業活動によるキャッシュ・フロー	109,462	669,962
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△85,089	△42,225
有形固定資産の売却による収入	953	-
固定資産の除却による支出	△713	△2,926
無形固定資産の取得による支出	△10,642	△9,473
投資有価証券の取得による支出	△2,282	△2,415
投資有価証券の売却による収入	7,330	1
貸付けによる支出	△1,350	△5,050
貸付金の回収による収入	1,315	1,484
その他	△91	△17
投資活動によるキャッシュ・フロー	△90,569	△60,622
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△360,000	100,000
長期借入れによる収入	700,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△193,022	△252,368
配当金の支払額	△30,848	△30,689
その他	△89,857	△95,635
財務活動によるキャッシュ・フロー	26,272	△178,692
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	45,164	430,647
現金及び現金同等物の期首残高	1,675,279	1,700,192
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,720,444	2,130,839

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。